

第314回

講演テーマ

「印刷産業の拡がりとは エレクトロニクス分野まで」

DNP大日本印刷

株式会社DNPテクノリサーチ 前社長

百留公明氏

日時:2023年12月6日(水)18:00~19:30

会場:3号館 3081教室

■推薦者の言葉■

印刷業界は出版印刷と呼ばれる書籍や雑誌の印刷や包装紙へのパッケージ印刷、ポスターなどの商業印刷など、我々の生活に欠かせない印刷物を包括的に扱う業界です。ただし、印刷業界は、デジタル化やSNSをはじめとするインターネットの普及などの影響により厳しい状況に置かれています。そんな中、印刷業界のリーダーであるDNP(大日本印刷)は厳しい経営環境をどのように乗り越えてきたのか？

DNPは、DNPにおける知的資本の原点は「印刷」という基本的な考えをもとに、印刷業界で長年培われた根幹となる技術の応用・発展による事業展開を行ってきました。世の中や市場の変化に先駆けて、「P&I」(印刷と情報)の強みを価値創出に展開し、各種情報サービスや包装・建材、写真プリントやエネルギー関連、エレクトロニクスや医療・ヘルスケアなどに事業領域を広げています。

講演者の百留公明氏は、大卒後DNPに入社し、DNPの理事や株式会社DNPテクノリサーチの社長を務めていたご経歴を持っており、DNPの中でも特にエレクトロニクス事業に携わってきました。DNPの歴史と事業拡大、製品に関して語りつつ、DNP事業展開の一つであるエレクトロニクス、液晶ディスプレイの事業スタートから日本が取り残されたことに関して、その背景は何があったか、モノづくりだけでは生きていけない事に関して、具体的な現場の話を踏まえて講演をしていただきます。

(経済学部准教授 孫徳峰)